

# ともに考えよう まちづくりミーティング

平成27年7月4日(土) 18時30分から  
於 金沢市元町福祉健康センター 2階もとまちホール

本日は、お忙しい中をご参加いただき、誠にありがとうございます。  
進行は次のとおりですので、よろしくお願いいたします。

～ 開会前、市政紹介動画の放映 ～

金沢マラソン	(平成27年1月)
金沢を味わう、映像で	(平成27年4月)
金沢の夜景	(平成25年2月)

今回放映しました、市政  
紹介動画は金沢市のHP  
“いいね金沢”  
でご覧になれます。

- (1) 市長あいさつ
- (2) 地域代表あいさつ
- (3) 進行の説明等
- (4) 地域課題の説明
- (5) 課題に対する市の方針等の説明
- (6) 討議
- (7) 共通課題について討議
- (8) 市長 まとめ など

※恐れ入りますが、アンケートにご協力ください。

お帰りの際に、用紙をアンケート箱にお入れください。

金沢市広報広聴課 TEL 220-2348 FAX 220-2030

平成27年度第1回「ともに考えよう まちづくりミーティング」

提出課題一覧表 1

町会連合会名	小坂校下町会連合会
課 題	がけ地対策について
課題の内容	<p>当校下20町会の内8町会（小坂第一、小坂中、小坂三ツ屋、御所、大樋南親、神谷内本町、神谷内西、神谷内葵）に 昨年9月「土砂災害避難地図」の回覧が回されました。</p> <p>神谷内葵町会では一昨年、昨年と同じ場所でがけ崩れによる民家の損壊がありました。</p> <p>高齢化家族や空き家など増加傾向ですので、周知の回覧だけでは対処出来ないのでは、と考えます。</p>
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	<p>直前に感知出来る機器や、災害発生時に直ちに20町会の住民に知らせる設備の設置の配慮を願いたい。</p>
課題について、地域での取り組み、特に市と協働で行う事業の提案・提言	<p>これまで地震に対する防災訓練は実施したことはあるが、今後の防災訓練では、対象町会で「土砂災害」対策（心構え、取り組み）を行いたい。</p>

## 提出課題についての市の方針等 1 - (1)

課 題	がけ地対策について
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	<p>当校下 20 町会の内 8 町会（小坂第一、小坂中、小坂三ツ屋、御所、大樋南親、神谷内本町、神谷内西、神谷内葵）に昨年 9 月「土砂災害避難地図」の回覧が回されました。</p> <p>神谷内葵町会では一昨年、昨年と同じ場所でがけ崩れによる民家の損壊がありました。</p> <p>高齢化家族や空き家など増加傾向ですので、周知の回覧だけでは対処出来ないのでは、と考えます。</p>
市の方針等	<p>土砂災害避難地図など土砂災害に関しては、金沢市のホームページから最新情報が閲覧できる仕組みとなっているほか、今年 7 月には土砂災害避難地図の修正版を各公民館へ配布する予定となっており、加えて、平成 26 年度から金沢かがやき発信講座（土砂災害から身を守るために）を開催しています。</p> <p>金沢かがやき発信講座では、本市の担当者が地元におじゃまして、土砂災害の危険性や兆候、情報伝達や的確な避難行動のあり方などを説明させていただきます。</p> <p>是非、各町会でお申し込みいただき「土砂災害から身を守る」お役に立てていただきたいと考えています。</p> <p>また、神谷内葵町会については、一昨年の崩壊箇所及びその付近のレッドゾーンの対策は県事業の予定ですが、現在、金沢市道路建設課では、関係機関及び地元との調整を行っており、早期事業化に向けて全力で取り組んでいるところです。</p>
担当課	道路建設課
	電話 220-2612

## 提出課題についての市の方針等 1 - (2)

課 題	がけ地対策について	
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	これまで地震に対する防災訓練は実施したことはあるが、今後の防災訓練では、対象町会で「土砂災害」対策（心構え、取り組み）を行いたい。	
市の方針等	<p>金沢市では、毎年市内1校下で6月中に土砂災害避難訓練を行っており、平成26年度は夕日寺校下、平成27年度は東浅川校下で実施し、多くの住民の皆様に参加していただきました。</p> <p>来年度以降の開催について、各町会連合会長と調整を図っているところであり、小坂校下での開催を希望されるのであれば、共催の石川県とともにバックアップしてまいりますので、積極的にご検討をお願いします。</p>	
担当課	道路建設課	電話 220-2612

## 提出課題についての市の方針等 1 - (3)

課 題	がけ地対策について
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	<p>直前に感知出来る機器や、災害発生時に直ちに20町会の住民に知らせる設備の設置の配慮を願いたい。</p>
市の方針等	<p>土砂災害は大雨や長雨による土壌雨量とともに、斜面の地質や植生とも関係し、事前に発生を予測することが難しい災害とされています。</p> <p>直前に感知出来る機器の設置についてですが、災害が発生した箇所での被害拡大を防止することを目的として、ワイヤー式の地滑り感知装置を設置した例はありますが、動物や人が接触することで誤報が発生する問題や市内の土砂災害警戒区域数が膨大な数であり、現時点の設置は困難です。</p> <p>危機管理課では、気象情報や土壌雨量指数を監視し、土砂災害の危険度が高まった段階で避難情報を発令いたします。ただし、その段階に至る前であっても土砂災害の前兆現象とされる異常な音やにおい、水が湧き出る現象などを発見された場合は、危機管理課または道路建設課に連絡をお願いします。</p> <p>職員が速やかに出動し、現地の状況を確認のうえ、避難が必要かどうか判断します。</p> <p>情報伝達設備について、本市では気象情報や避難情報を伝えるデジタル式同報防災無線を整備済みですが、地形の関係で同報防災無線が聞こえづらい神谷内葵町会においては、危機管理課が市内山間部の町会に設置してきた、携帯電話回線を利用して同報防災無線と同様の情報を文字で伝達する電光情報表示システムが有効であることから、導入を進めてまいります。</p> <p>参考：H27.3月末 土砂災害特別警戒区域（レッド） 406箇所 土砂災害警戒区域（イエロー） 532箇所</p>
担当課	危機管理課・道路建設課      電話 220-2366（危機管理課）

提出課題一覧表 2

町会連合会名	千坂校下町会連合会
課題	地方創生 農業振興地域から都市化へ (農業生産に限界を感じている田んぼはしたくない) そんな声にどう応えるか！
課題の内容	<p>「一言で言えば農業で食っていけない」「農業は生き延びることができるのか」に尽きます。</p> <p>農家を取りまく、情勢不安や、労働条件の悪さ、都市近郊農村社会構造における問題などが山積している現状から、すでに後継者がいなくなりました。</p> <p>千木町では、昭和40年代、就農軒数(兼業農家)が60軒ありましたが、現在(平成27年)では離農家率が70%となり、18軒となりました。</p> <p>さらに、柳橋川に架かる濱田水門は既に老朽化により新設が必要と診断されましたが、新設には1億円の費用(地元負担45%)が掛かかるため、この水門が機能を失った時点で農業をやめることを申し合わせているのが現状です。</p> <p>一方で当地域は農業振興地域であり、宅地化できないと聞いています。このままでは、当地域は耕作放棄地となり、当地域一帯の荒廃が近年中に起こるものと思われます。</p> <p>こうしたことから、農業振興地域を見直していただくことを要望いたします。</p>
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	行政として、地域として、如何にして役割を分担しながら「離農後の都市化を進めていくか」ということについて協議したい。
課題について、地域での取り組み、特に市と協働で行う事業の提案・提言	<p>地域の取り組み</p> <p>行政主導の区画整理事業は、望めないのも民間による区画整理を含めた開発に取り組んでいきたい。</p> <p>そのための指導をお願いしたい。</p>

## 提出課題についての市の方針等 2 - (1)

課 題	<p>地方創生 農業振興地域から都市化へ          (農業生産に限界を感じている田んぼはしたくない)          そんな声にどう応えるか!</p>
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	<p>行政として、地域として、如何にして役割を分担しながら          「離農後の都市化を進めていくか」ということについて協議したい。          (当地域は農業振興地域であり、宅地化できないと聞いていますが、農業振興地域を見直していただくことを要望いたします。)</p>
市の方針等	<p>本市のまちづくりのあり方として、平成21年に改定した「金沢市都市計画マスタープラン」において、今後迎える少子高齢化、人口減少等に対応するため、市街化区域の拡大は行わず、集約されたコンパクトなまちづくりを目指すこととしております。</p> <p>千坂校下における農業振興地域は、市街化調整区域であり、当マスタープランでは、優良農地を保全し農業の振興を図る「農業環境保全活用地区」と位置づけられており、本市としても、農業の経営形態のあり方を含め、地元と協力しながら活性化策を推し進めたいと考えております。</p> <p>また、地域別のまちづくり方針においても、当地域を含む湖南地域を、優良農地として貴重な農業基盤の保全を基本に、城北市民運動公園やこなん水辺公園など、周辺のレクリエーション施設の充実を図るなど「豊かな田園風景に育まれたゆとりある住宅・レクリエーション地域」としており、優良農地や良好な田園環境の保全と、安全安心で快適に暮らせる居住基盤整備を基本としたまちづくりを図る地域であることをご理解いただきたいと考えております。</p>
担当課	<p>都市計画課</p> <p style="text-align: right;">電話 220-2351</p>

提出課題一覧表 3

町会連合会名	夕日寺校下町会連合会
課 題	獣害対策について
課題の内容	<p>近年、熊の出没回数が増加しており、住宅地内にも行動範囲が広がってきている。</p> <p>去年は、人的被害も出ており深刻な状況になっている。</p> <p>また、イノシシにおいても同様に増加しており、農作物の被害が急激に増加している。</p> <p>この増加傾向が続けば、住環境に大きな影響が出ると心配される。</p>
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	獣害の軽減対策等近隣地域へ害獣が近寄らない方策
課題について、地域での取り組み、特に市と協働で行う事業の提案・提言	<p>山林地域と住宅地域の境界へ設置する防護柵等の有効性の検討</p> <p>イノシシを狩猟することに意欲が上がるような個体数減少の推進策の検討</p> <p>狩猟により捕獲した個体の流通経路の創設</p> <p>一斉メールなど即時性のある熊出没等の注意喚起情報の共有化</p>



## 提出課題についての市の方針等 3 - (1)

課 題	獣害対策について	
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	獣害の軽減対策等近隣地域へ害獣が近寄らない方策 ① 山林地域と住宅地域の境界へ設置する防護柵等の有効性の検討	
市の方針等	<p>○ 防護によるイノシシ対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山林地域との境界に設置する恒久的な防護柵については、広範囲に設置しなければ効果が上がりません。</li> <li>・ 柵の設置や手入れなどの費用が高額（材料費 1,500 円/m）となり、労力も大きくなると考えています。</li> <li>・ 防護柵を導入した滋賀県鳥羽上北町では、生産者以外の地域住民も含めた取組により、成果を上げているとのこと。一方、恒久柵の管理が行き届かなく、十分な防護ができない福井県の事例もあります。 成功例を参考に、金沢市鳥獣被害防止対策協議会と設置方法、管理体制を含めて検討して参ります。</li> <li>・ 現在の防護方法は電気柵が主なものであり、設置箇所も増えており、効果が上っています。 最近、漏電を防ぎ、電圧を維持する張り方も考案されており、今後とも有効な設置方法を検討して参ります。</li> <li>・ その他、イノシシが近寄らない環境づくりとして、山際のヤブ刈り払いを行なうことで防護効果が増します。地域の皆様のご協力をお願いいたします。 ヤブ刈り払いについては支援しております。</li> </ul> <p>○クマ出没防止対策</p> <p>人とクマのすみ分けを図る環境整備や安全対策を確実に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人とクマのすみ分け推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>市管理地のヤブ刈り、安全対策を周知</li> <li>山沿いの通学区域をもつ小学校にクマよけ鈴を貸与</li> </ul> </li> <li>・ クマ出没防止対策                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ヤブの刈払いに対する交付金を拡充、クマ対策用電気柵の導入支援</li> <li>目撃情報がある近隣の町会では速やかにヤブ刈りを実施していただきたい。</li> </ul> </li> <li>・ クマ防除対策                     <ul style="list-style-type: none"> <li>石川県猟友会金沢支部、警察等と連携し出没時調査等を実施します。</li> </ul> </li> </ul>	
担当課	農業振興課	電話 220-2213
	森林再生課	電話 220-2217

## 提出課題についての市の方針等 3 - (2)

課 題	獣害対策について				
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	<p>獣害の軽減対策等近隣地域へ害獣が近寄らない方策</p> <p>② イノシシを狩猟することに意欲が上がるような個体数減少の推進策の検討</p> <p>③ 狩猟により捕獲した個体の流通経路の創設</p> <p>④ 一斉メールなど即時性のあるクマ出没等の注意喚起、情報の共有化</p>				
市の方針等	<p>② ・ 捕獲檻の設置や狩猟免許の取得等に支援するとともに、捕獲技術を向上するための講習会を開催しており、また、今年度から、狩猟免許を持たなくても地元生産者が、檻を見回り、餌やりができる補助者制度を導入しており、今までより従事者の負担軽減をして、地域ぐるみで捕獲できる制度になっており、地域の協力をいただき、個体数の減少を図って行きたいと考えています。</p> <p>③ ・ 近年、捕獲したイノシシを加工品やジビエ料理等に活用する取り組みが行われていますが、野生動物については病原菌対策が必要で、解体施設としては、的確に対応できる白山市にある施設が望ましいと考えています。</p> <p>・ そのため、獣肉の品質を保つためには、短時間での処理が必要で、捕獲したイノシシの檻から搬送車までの移動や、金沢市から白山市までの搬送に、時間がかかることが課題となっています。</p> <p>・ 今後、専門家や石川県、猟友会と協議し、有効な搬送方法や、新たな獣肉の活用方法について検討していきます。</p> <p>④ クマ目撃の情報伝達について</p> <p>・ 誤情報もあるので、石川県猟友会金沢支部隊員による痕跡等の確認後、速やかに連合町会長、近隣の町会長に電話等で連絡する体制をとっています。</p> <p>・ 消防等と連携し、広報活動やチラシ配布を実施します。</p> <p>・ ホームページに目撃情報を掲載し、地図に位置を示しています。</p> <p>・ 提案のメールによる伝達は有効な方法であり、アドレスを提供いただければ、メールで情報伝達する体制も構築して参ります。</p>				
担当課	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">農業振興課</td> <td style="text-align: right;">電話 220-2213</td> </tr> <tr> <td>森林再生課</td> <td style="text-align: right;">電話 220-2217</td> </tr> </table>	農業振興課	電話 220-2213	森林再生課	電話 220-2217
農業振興課	電話 220-2213				
森林再生課	電話 220-2217				

提出課題一覧表 4

町会連合会名	小坂校下町会連合会
共通課題	若い世代の定住促進
意見、質問の内容	<p>金沢市では、まちなかの空き家を紹介し、定住者の増加を図っていると伺っておりますが、そういった若い世代の定住促進につながるような市の施策について、内容を教えて頂きたい。</p>

## 提出課題についての市の方針等 4 - (1)

課 題	若い世代の定住促進
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	<p>金沢市では、まちなかの空き家を紹介し、定住者の増加を図っていると伺っておりますが、そういった若い世代の定住促進につながるような市の施策について、内容を教えて頂きたい。</p>
市の方針等	<p>金沢市では、定住促進を図るため、まちなか区域において、住宅ローンにて、戸建て住宅を新築し、又は購入する場合や新築分譲マンションを購入する場合に助成を行っています。また、「金沢まちなか住宅再生バンク」( <a href="http://www.kanazawa-sumai.net/saisei/">www.kanazawa-sumai.net/saisei/</a> ) では、まちなか区域の空き地、空き家、空き住戸(中古分譲マンション)の情報を提供しており、バンクに掲載された物件を購入して内部改修をされる方には、助成を行っています。</p> <p>まちなか区域以外においても、地区計画を定めるなど良好なまちづくりを実践している郊外部の地区で、45歳未満の若年者の方が住宅ローンにて戸建て住宅を新築し、又は購入する場合に助成を行っているほか、環境に配慮した住宅(スマートハウス)が集積したスマートタウンで、住宅ローンにてスマートハウスを新築し、又は購入する場合に助成を行っています。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>*助成の対象となる郊外部の地区(市内56地区)</p> <p style="text-align: center;">小坂校下…三池高柳地区・ガーデンシティ小坂地区・東金沢イースト地区</p> <p style="text-align: center;">千坂校下…福久町東部地区・サンシャイン千木地区</p> <p>*助成の対象となるスマートタウン(市内1箇所)</p> <p style="text-align: center;">小坂校下…ウッドパーク東金沢(三池町)</p> </div> <p>特に若い世代については、別紙「定住支援制度等の一覧」にあるとおり、45歳未満の若年者世帯、多子世帯やUJIターン世帯に対する加算を設けるなど、その住宅取得を応援しています。</p>
担当課	住宅政策課
	電話 220-2136

## 定住支援制度等の一覧(平成27年度)

区域	用途	制度名	区分		助成率	限度額	
まちなか	戸建住宅	まちなか住宅建築奨励金	基本部分	一般住宅	借入金の10%	200万円	
				二世帯住宅		300万円	
			加算部分	駐車場等活用	借入金の1.5%	30万円	限度額 100万円
				45歳未満	借入金の2.5%	50万円	
				多子世帯	借入金の1.0%	20万円	
				UJIターン世帯	借入金の1.0%	20万円	
	まちなか空家活用促進補助金	基本部分	内部改修費	内部改修費 の1/2	50万円		
			45歳未満		50万円	限度額 50万円	
		加算部分	UJIターン世帯		20万円		
	共同住宅	まちなかマンション購入奨励金	基本部分		借入金の5.0%	100万円	
			加算部分	45歳未満	借入金の2.5%	50万円	限度額 50万円
		UJIターン世帯		借入金の1.0%	20万円		
まちなか中古分譲 マンション改修費補助金		基本部分	内部改修費	内部改修費 の1/2	25万円		
	加算部分	45歳未満	25万円		限度額 25万円		
UJIターン世帯		20万円					
住宅地整備	まちなか住宅団地整備費 補助金	500㎡以上	道路等用地費	補助率1/2	—		
		住宅地整備	道路等工事費		—		
			老朽建築物除去費		—		
	まちなか低未利用地 活用促進事業補助金	500㎡未満 住宅地整備	隅切用地費	補助率10/10	—		
			道路工事費	補助率10/10	—		
			老朽建築物除去費	補助率1/2	—		
まちなか空地活用促進奨励金			譲渡所得金額 相当分の3%	30万円			
郊外	戸建住宅	いい街金沢住まいづくり奨励金	基本部分	45歳未満	借入金の2.5%	50万円	
			加算部分	多子世帯	借入金の1.0%	20万円	
				UJIターン世帯	借入金の1.0%	20万円	
認定 スマート タウン	戸建住宅	金沢スマートハウス奨励金	基本部分		借入金の5.0%	100万円	
			加算部分	45歳未満	借入金の2.5%	50万円	
				UJIターン世帯	借入金の1.0%	20万円	
事業 対象 区域	町家	金澤町家再生活用事業補助金 ※昭和25年以前に建築された金澤町家	改修工事等		工事費の1/2	150万円 (店舗等は250万円)	
			防災構造補強			250万円	
			加算部分	UJIターン世帯		20万円	

【お問い合わせ先】 住宅政策課 TEL:220-2136

(金澤町家再生活用事業補助金については、町家保全活用室 TEL:220-2311)

提出課題一覧表 5

町会連合会名	千坂校下町会連合会
共通課題	若い世代の定住促進
意見、質問の内容	<p>若者の定住を促進していくためには、大学進学によって金沢を離れた学生が卒業後、金沢市内で就職できることが大切ですが、そういったリターン施策などにどのように取り組んでいるか。</p>

提出課題についての市の方針等 5 - (1)

課 題	若い世代の定住促進
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	若者の定住を促進していくためには、大学進学によって金沢を離れた学生が卒業後、金沢市内で就職できることが大切ですが、そういったUターン施策などにどのように取り組んでいるか。
市の方針等	<p>金沢U J I ターン応援プロジェクトの実施 首都圏や関西圏等の大都市圏に進学した学生等を対象に、地元企業や金沢での働きやすさ等を積極的にPRし、金沢へのU J I ターン就職を促進します。</p> <p>1 学生向けU J I ターンセミナー 首都圏や関西圏の学生に金沢で働く魅力を紹介するとともに、金沢の企業とつながる機会を提供するためのセミナーを開催します。 開催時期 平成28年3月 場 所 東京、京都</p> <p>2 石川県主催の大学生向け就職支援セミナー等において、本市の就職支援事業の情報を提供します。 石川県と連携し、本市での働きやすさや企業情報をPRします。 開催時期 平成27年6月、10月、平成28年2月 場 所 東京、大阪、名古屋、石川県産業展示館</p> <p>3 高校同窓会連携事業 高校同窓会と連携し、同窓会機関誌やHPへ就職に関する情報をPRし、本市出身学生のUターン就職の促進を図ります。 実施時期 平成27年5月～</p> <p>4 保護者向けUターンセミナー 大都市圏大学等が金沢で開催する保護者懇談会等にあわせて、Uターンセミナーを開催します。 開催時期 平成27年8～10月 場 所 市内ホテル等</p>
担当課	労働政策課 電話 220-2199

提出課題一覧表 6

町会連合会名	夕日寺校下町会連合会
共通課題	若い世代の定住促進
意見、質問の内容	<p>若者が定住するためには子育て環境も大切だと思います。</p> <p>また、小学校へ入学後に地域で子育てするためには、学童保育の充実が必要だと感じています。</p> <p>夕日寺校下の学童保育は、児童の人数に比べて部屋が狭く、夏休みに児童が昼寝する際には別の部屋を学校から借りています。</p> <p>保育時間も平日は18時30分まで、土曜日は15時までとなっており、残業や土日に仕事がある場合に困ることがあります。</p> <p>また、指導員の人数も時間延長や土日保育を行うには、若干不足気味のように感じられます。</p> <p>そもそも、指導員の給与が低く、パートの方以外は長く勤めるのが難しいようです。</p> <p>そこで、学童保育の保育面積確保、保育時間の延長や土日保育と指導員の処遇改善についてお聞かせ下さい。</p>



## 提出課題についての市の方針等 6 - (1)

課 題	若い世代の定住促進
特に話し合いたい内容、聞きたい事項等	学童保育の保育面積確保、保育時間の延長や土日保育と指導員の処遇改善について
市の方針等	<p>本市の放課後児童クラブは、地域の皆様のご協力をいただきながら、地域の実情に応じて柔軟に運営されてきたところです。</p> <p>今年度から、子ども・子育て支援新制度に合わせ制定した、児童クラブの設備及び運営に関する条例に規定する面積基準等に対応できるよう支援の見直しを図っています。(施設整備費補助、賃借料限度額)</p> <p>また、開所時間の延長については、19時以降も開所する場合に人件費に対する支援を、新たに講じたところです。</p> <p>加えて、放課後児童クラブ支援員の定着化と資質向上を図るため、今年から2か年かけて処遇改善を実施する予定である。それぞれの運営主体の状況も十分考慮し、これら支援内容の周知に努めていきます。</p>
担当課	こども政策推進課 電話 220 - 2299